



発行者 委員長 吉野義道
江東区東砂7-9-13
電話03-3644-9264
広報部 杉浦正年

『談話室』

あおり運転の末に高速道路を塞ぎ停車をさせ暴力振るう、クラクションを鳴らした、追い越した等々運転中にヒヤツとする事ってありますよね、アブナイナーと思っても自分は安全運転を心掛ける。

バスや電車に乗ると若者が座りお年寄り立っている、乗り物の中で化粧している日常的に起きているマナーやルール違反現代は個人の主義主張が目立ちます、話し合いをしようにも饒舌な人にはかないません。「おやのせなかをみてこはそだつ」「こはおやのかがみ」子どもは親のやっていることを、当たり前な事と捉え自分の常識としてしまふ。子どものふるまいを見れば、その子の親がどんな親であるかを知る事ができるって事。最近、裕福な家庭でお父さんが四十代の息子を殺害した、大学受験に失敗し引きこもりそして家庭内暴力、妹さんは自殺、お母さんは鬱を、メチャクチャ気の毒な家族、真面目な甘えん坊の息子「子は親の鏡」と言っがお父さんを非難する気になれない。

【不登校の子どもの居場所】

小中学校で不登校の子ども達が年々増加している。区内には不登校の子どもが安心して過ごせる場所として、二ヶ所のブリッジスクールがあり学ぶことの大切さや社会性を身に付けさせ、学校復帰を目指しております。学校と言った場所には拒否感や不安を持つ子どもは学校復帰を目的とした場所には行くことが出来ないことが現状ではないでしょうか。学校と連携して砂町よっちゃん家を利用してソフトな対応とアットホームな雰囲気の中で、親子と語り合い問題を聞く居場所を作りました。追い詰められた不登校の子どもや親御さんに寄り添った対応しておりますのでお気軽にご相談ください。

*連絡先 吉野 090・2721・5251
林 090・6654・7062

『絵手紙教室』開催

しばらくの間お休みをいただいていたが一月の運営委員会において開催の承認をえました。開催日は追ってお知らせいたします。

絵手紙教室は人気もありました。作品を描いた一枚一枚に作者の気持ちが伝わり、手描きの良さパソコンでは表現できない温かみを感じさせてくれる一枚です。

講師の加藤やよいさんは働く合間に「よっちゃん家」のスタッフとして地域福祉のお手伝いをしています。

ご近所の一人暮らしのおばあちゃんの手を引いて、よっちゃん家へ訪れる姿をよく見かける優しい方です。そのおばあちゃんを最近みかけないので伺ってみると歩行が大変との事でした。元氣になってまた訪れてほしいですね。

絵手紙教室が復活できた事はまた通ってくる人、新たに習う人とスタッフを含めた交流が生まれる事が望みます。つながりがいつまでも大切にと、願っています。

【イベント予告】

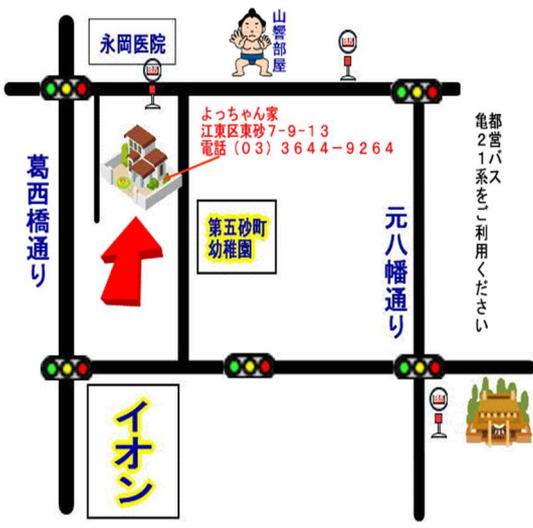
NaNaの会では十三日(木曜日)バレンタインカフェ開催
お問合せ 090・2755・0009 鈴木
よっちゃん家シアター 五日(水曜日)「パンフィックオーシャン」上映
お問合せ 090・66569・7502 しく

以前もお話しをしましたが、子育てママと高齢者のサロン&カフェの利用者が減っています。いや今日は雨だから、暑いから、寒いからと、天候を理由にしてみるむきもありませんがママ友さんはスマホを使い情報共有しどこへでも自転車移動もできます。高齢者になると歩くかバスが移動手段になります。イベントを利用している高齢者の方は毎週楽しんでいきます。

「集う憩いの場所」は変わりませんが、訪れる動機をもう少し知る必要があると思います。私はスタッフも利用者の一人であると考えています、多くの仲間ができました利用者の方も知り合いが増えほしいですね皆が楽しめるければ長続きしませんから。



委員長 吉野 義道



Kotocommu.net

